

人間と生活・社会の理解

専門分野

授業科目	心理学	講師	氏名	①黒瀬まり子 ②中山幸輝	開講年次	単位・時間	
			所属	②大学院			
			実務経験	①臨床心理士 カウンセラー ②講師			
科目のねらい	人間のこころの仕組みと働きについて基本的な知識を学ぶ。また人のこころや行動に現れた現象を科学的に観察し、分析する。						
到達目標							
知識・技術	1. 心の仕組みと働きを理解し自分の言葉で述べることができる。 2. 心理学におけるこころと体の関係性について理解し、説明できる。 3. ストレスコーピングのための適応行動とは何かを理解し、具体的に述べるができる。						
思考・判断・表現	1. 人の心の働きを理解し、心理的適応や実現するための心理的アセスメントを実践する。 2. 人間の行動に潜む法則を一般化したり、統計学的手法を使って見つけることができる。 3. TEGを使って、自己の傾向や強みを内省できる。 4. 心理学における課題を挙げ、自由研究を行い研究発表する。						
主体的学習態度	1. 人のこころや行動について各自が探求する行動がとれる。 2. 看護師として安全、安楽な援助を実践するために自分自身の心理について表現できる。 3. グループワーク中は積極的に意見交換し、他者と協力できる。						
科目評価	レポート評価50% 研究評価50% 合計100%						
テキスト	新体系看護学全書 基礎分野 心理学（メヂカルフレンド社） 随時資料を配布						
参考文献							
回数	教育内容	教育方法			関連科目	留意事項	
		講義	演習	その他			講師
1	1. 心理学におけるこころと体 1) 心と身体の関係 2) 体の捉え方 3) 感覚と知覚 4) 記憶と想起	○			黒瀬まり子	多言語コミュニケーション 教育学 発達心理学 ICTの基礎 看護研究	講義開始前にICTの基礎の講義し資料を熟読して臨むこと
2		○					
3	パーソナリティと発達	○					
4	ストレスと適応のメカニズム	○					
5	対人援助職のストレスとコーピング	○					
6	自己理解（TEG）と防衛機制	○					
7	統計学的処理 1) t検定、 χ^2 検定、相関関係 2) データの収集と整理	○	○		中山幸輝	心理学に関連するテーマを課題とし、統計学的手法を使って研究発表をする。	
8	心理学のテーマを使って自由研究		○				
9			○				
10	発表と振り返り	○					